

▼S・アドクノン錠 [内] <販売中止>

【重要度】 【一般製剤名】 アドレノクロムモノアミノグアニジンメシル酸塩水和物 adrenochromemonoaminoguanidine mesilate hydrate 【分類】 血管強化・止血剤

【単位】 ▼30mg/錠

【常用量】 30～90mg/日

【用法】 分割投与

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 アドレノクロム誘導体で、血管壁の透過性抑制作用及び血管抵抗力増強作用を有し、毛細血管透過性増大による出血に対して止血作用を有する。

【主な副作用・毒性】 発疹、食欲不振、AST、ALT 上昇、嘔気、下痢、全身倦怠感、腹痛、着色尿〔アドレノクロムモノアミノグアニジン及びその代謝物の影響〕など。

【モニターすべき項目】 本剤の代謝物により、尿ウロビリノーゲン試験が陽性になることがある

【F】 資料なし (1)

【tmax】 1～2hr (1)

【代謝】 資料なし (1)

【排泄】 尿中未変化体排泄率 1%未満 (1)

【t1/2】 3～4hr (1)

【蛋白結合率】 資料なし (1)

【Vd】 資料なし (1)

【MW】 349.36

【透析性】 資料なし (1)

【O/W 係数】 資料なし (1)

【更新日】 20240724

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。